

## 第5回教育委員会（8月定例会）会議録

日時：令和5年8月25日（金）13時30分～

場所：飯綱町役場 第2庁舎2階  
第1会議室

出席者：村松勝視職務代理、吉澤泰子委員、宮島千幸委員、飯田治夫委員  
馬島敦子教育長、高橋教育次長兼学校給食係長、朝比奈主幹、北澤主任  
福井（書記）

1. 開 会 13：30

2. 教育長あいさつ

3. 会議録署名

4. 報 告

報告第1号 今後の日程・市町村教育委員会連絡会について

報告第2号 飯綱町教育支援委員の委嘱について

報告第3号 飯綱町ふれあいパーク運動場 LED 照明改修工事の契約について

5. 協 議

協議第1号 区域外就学の認定について

6. その他

1) 各係より

2) その他

3) 第6回（9月）定例会の開催日について

令和5年9月25日（月）13：30から 飯綱町役場

7. 閉 会

教 育 長：定例教育委員会の全体進行

教 育 長：第 5 回定例教育委員会（8 月定例会）の開会とあいさつ

教育委員：会議録署名

教 育 長：報告第 1 号「今後の日程」について説明（10 月の日程については次回報告）

教 育 長：質疑

教育委員：なし

教 育 長：続いて報告第 2 号「飯綱町教育支援委員の委嘱について」

総務教育係：「飯綱町教育支援委員の委嘱」について説明

8 月 1 日より委嘱しているので報告としてお願いしたい。

教 育 長：質疑

教育委員：なし

教 育 長：続いて報告第 3 号「飯綱町ふれあいパーク運動場 LED 照明改修工事の契約について」

教育次長：「飯綱町ふれあいパーク運動場 LED 照明改修工事の契約について」説明

教 育 長：質疑

教育委員：令和 6 年 3 月 22 日までと工期が長い、なぜか。

教育次長：年内には終わる工事であるが、予期せぬ事態に備えて工期を長めに設定している。

教 育 長：その他質疑

教育委員：なし

教 育 長：続いて協議第 1 号「区域外就学の認定について」

教育次長：「区域外就学の認定について」説明

教 育 長：質疑

教育委員：なし

教 育 長：採択

教育委員：委員全員挙手により承認

教 育 長：続いてその他について

教育次長：「各係より」説明→別添資料のとおり

教 育 長：質疑

教育委員：なし

教 育 長：「その他」について

教育次長：事故報告（・飯綱中学生自転車走行中の自損事故・雷雨による倒木）などについて説明

教 育 長：質疑

教育委員：倒木による人的被害は。

教育次長：幸いなことに人的被害はなく、給食にも影響はなかった。光回線や電話線については断線後一時不通になったが、復旧した。高圧電線については取り換えが必要になり、倒木の撤

去費用と併せて 100 万近い出費となった。

教育委員：樹木の所有者はいないのか。

教育次長：登記はされているが、近世～近代の所有者のまま名義変更がされておらず、現在の所有者は不明のため公費で賄うことになる。また、倒木の原因についても雷雨だけではなく、樹木そのものがかなり経年劣化しており、虫食いも相当なようすであったため、それらも今回の倒木に繋がる一因であったと考える。

教育長：その他質疑

教育委員：なし

教育長：10月に上水内郡の視察があり、白馬村のインターナショナルスクール等見て回る予定になっているため、教育委員の方には参加をお願いしたい。

教育長：質疑

教育委員：白馬村のインターナショナルスクールのインターナショナルとは、カリキュラムのことなのか。それとも使用言語のことなのか。

教育長：ぜひ視察の際に現地で確認していただきたい。白馬高校の国際観光科関連か。

教育長：その他質疑

教育委員：なし

教育長：猛暑の影響により、夏休みの時期を検討したいと思っている。ただし、市町村単位で実施できるものではないため、提案等慎重に進めていきたい。

教育長：質疑

教育委員：全国的な問題であると考え。よって、この件については県単位で考えた方が良い案件ではないか。

教育長：もちろん県に向けても提案・相談等しながら、慎重になるべき案件であると認識している。

教育長：その他質疑

教育委員：なし

教育長：現在飯綱町では小学校スクールバスを運行している地域があるが、徒歩圏内としている児童たちについても、この暑さの中で長い距離を歩かせるのは適切であるかを検討していかなければならない。よって、今後はスクールバスの範囲を拡大することも視野に入れている。また、場合によっては新たなスクールバスの購入も検討していくことになるか。

教育委員：実際に保護者からの要望はあるのか。

教育長：PTAより要望の声が上がっている。場合によっては、助成金などを使い、新たなスクールバスの購入も考えていくことになる。

教育委員：路線バスやデマンドバスを有効活用することは可能か。

教育次長：あらかじめ路線が決まっている民間バスのダイヤの中に、小学校を組み込んでいくのは困難であると考え。最初から各小学校を路線の中に組めれば可能であったかもしれないが、中途変更は難しいのではないか。

教育委員：子どもたちの体力づくりという観点においてはどうか。また、この件については急いでやることであるのか。スクールバスの範囲を拡大したとして、今後も年間を通して拡

大した範囲で運行することを考えているのか。

教育次長：今日において、歩いて体力づくりという考え方で実際に子供たちが実行するのか、という点も視野に入れなければならない。学校からの情報であるが、現況徒歩圏内である児童も、保護者に送迎してもらうことがとても多いと聞いている。

教育長：急務ではないが、今後も猛暑が続くようであれば早めの対策が必要になる。また、年間を通して運行という考えは今すぐにどうこうということではなく、バスの範囲拡大も試用期間を設けるなどして、徐々に進めていく必要がある。

教育委員：これだけ暑いとなると検討は必要であると考え。子どもと動物を同様に考えてはいけな  
いかもかもしれないが、犬も地面に近い分、特にアスファルトであることで我々大人より数段暑いと聞く。そうすると、子どもたちも地面に近いのでより一層暑いのではないだろうか。

教育長：その他質疑

教育委員：なし

教育長：同じく猛暑に関係するが、小学校の体育館にエアコンを設置することを検討したい。小学校は避難所も兼ねているため、必要であると考え。こちらについても文科省や過疎債などの助成金を有効活用していきたい。

教育長：質疑

教育委員：なし

教育長：その他

教育委員：二十歳を祝う会について、該当年度の青年たちに主催や来賓を分かってもらっているか。配布されたパンフレットからは主催や共催、来賓等が読み取れない。次年度以降、パンフレットに記載もしくは別添一覧表などにまとめた方が良い。二十歳を迎えた青年たちなので、彼らを祝う催しについてどこが主催でどのような人たちに祝ってもらうのかを、形だけでも示しておくべきではないか。

教育次長：おっしゃる通りで、以前は一覧表を添付していた記憶がある。いつからか簡略化されているが、次年度以降はそのようにしたい。

教育長：次年度以降はきちんと明記し、青年たちに示していきたい。

教育長：その他質疑

教育委員：なし

教育長：第6回（9月）定例会の開催について令和5年9月25日（月）13：30～。

場所は飯綱町役場にてお願いしたい。

閉会 15：00

会議録署名

馬島教育長

村松教育長職務代理者

吉澤委員

宮島委員

飯田委員